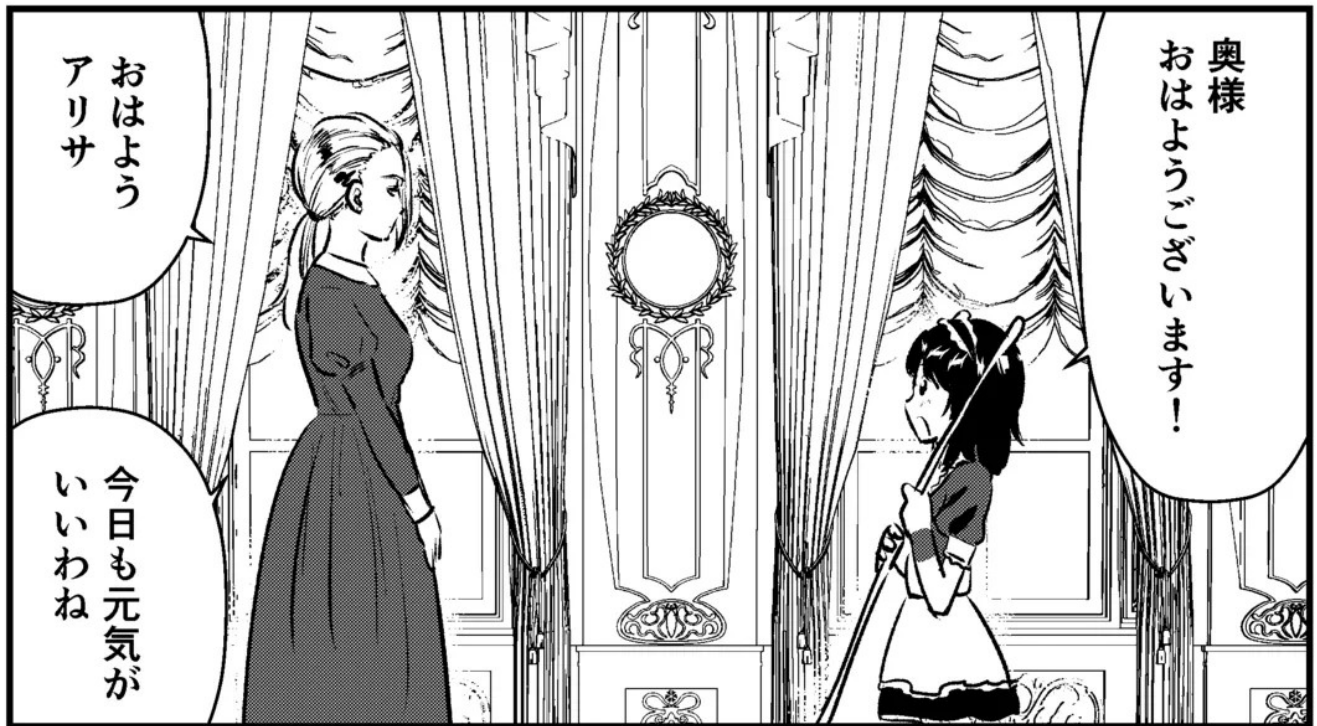






この地方はみんな
髪の毛の色は
金色か銀色だ
私の黒い髪は否が応でも目立つ

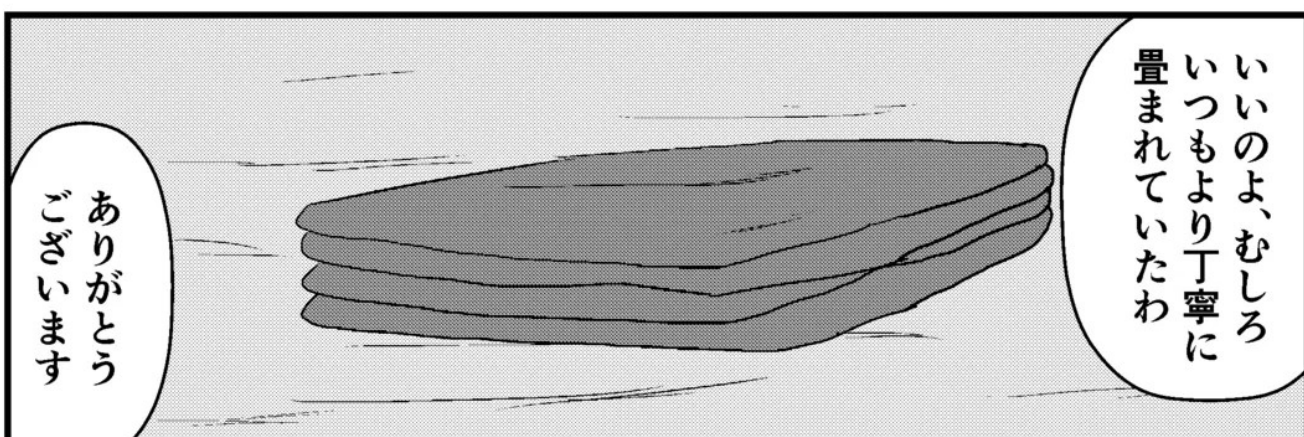
こんな私がヘマをすれば
その噂はすぐに知れ渡る

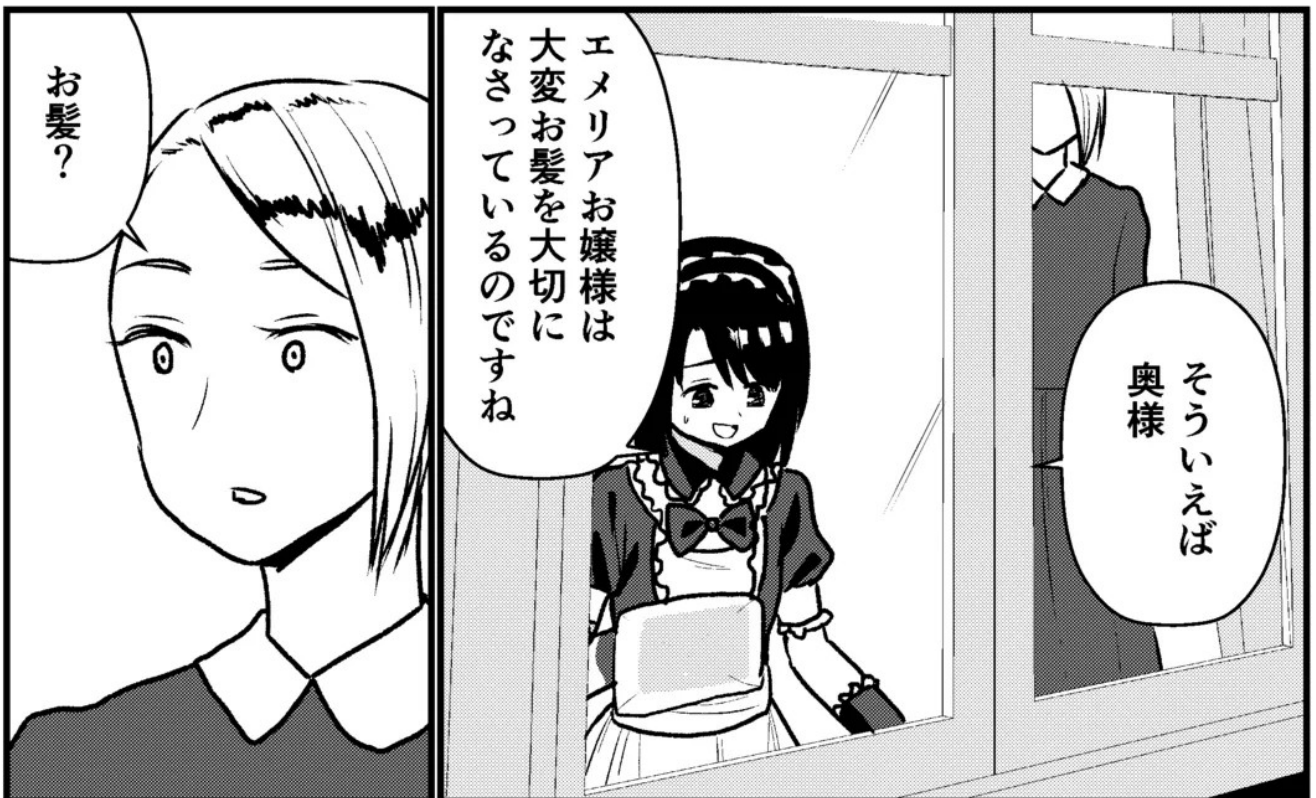
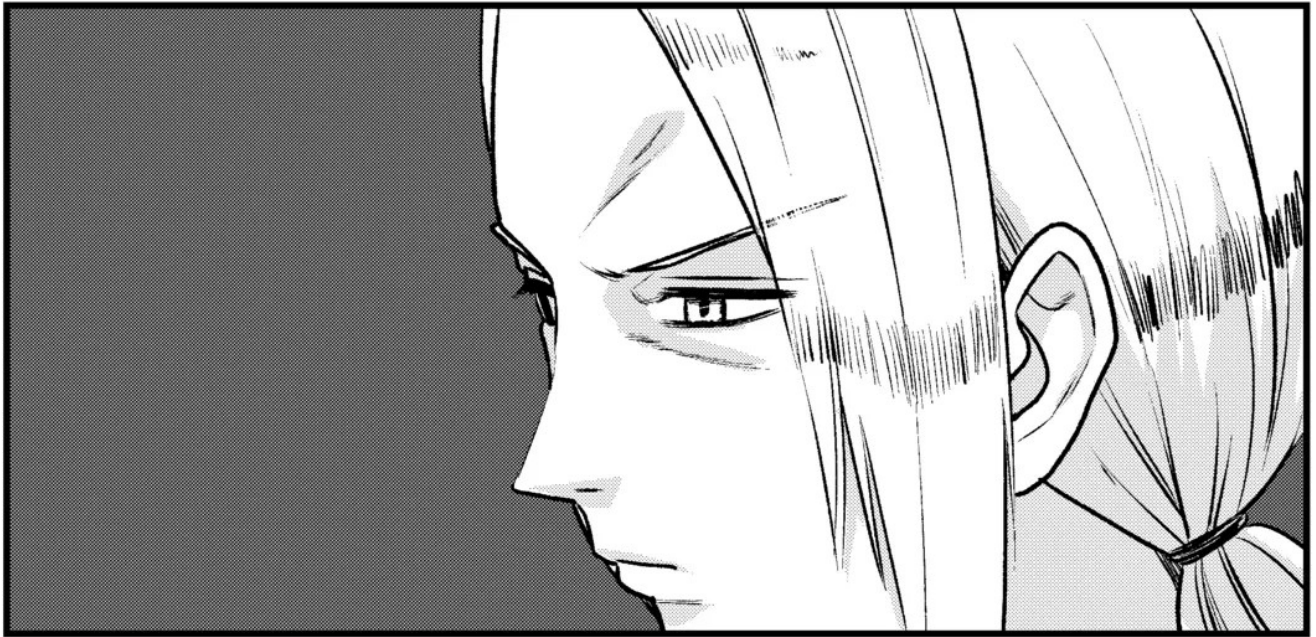
このお屋敷から
追い出されたら
また流民に逆戻り
死が待っている…

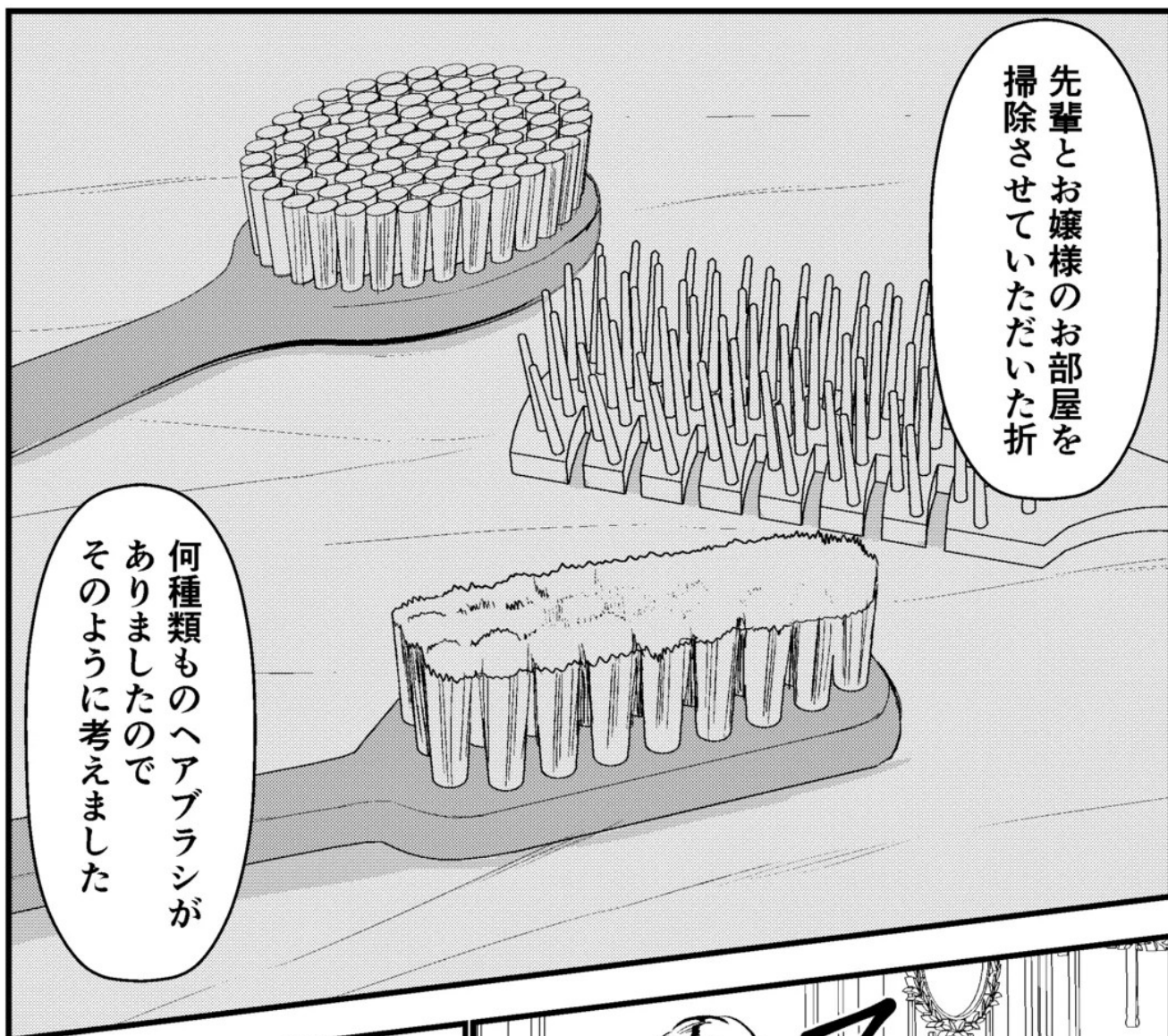
ところでアリサ
今朝エメリアの部屋に
入ったかしら？

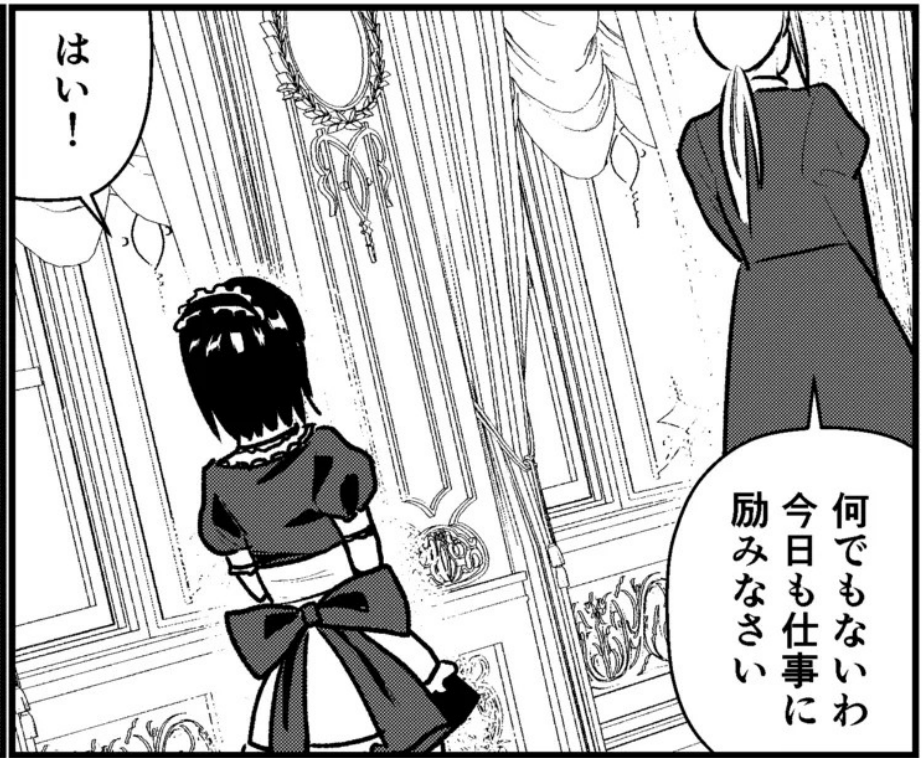
申し訳ありません！
お嬢様がお出かけに
なった後

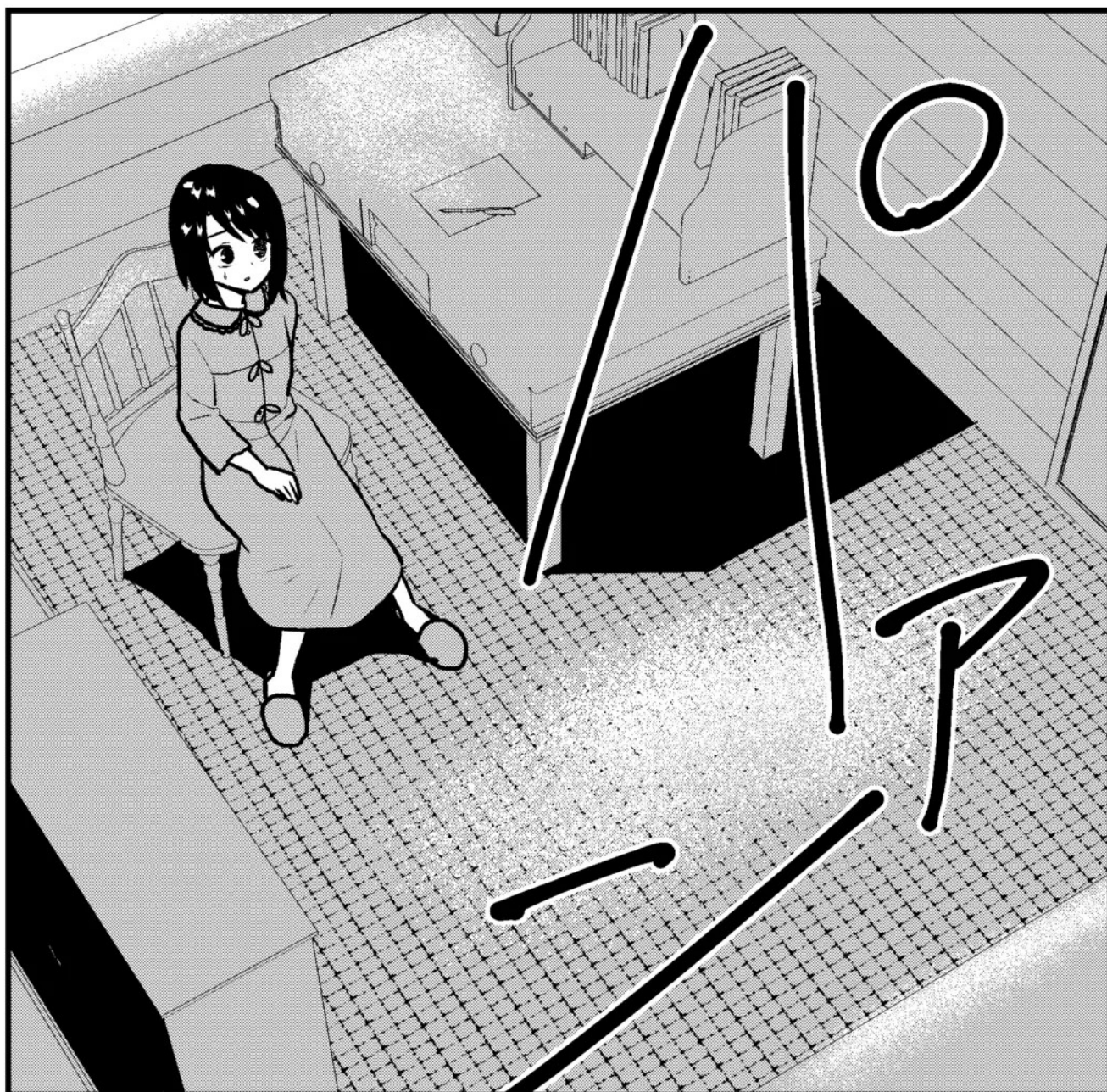
お着替えが部屋に
落ちていたので
畳みました

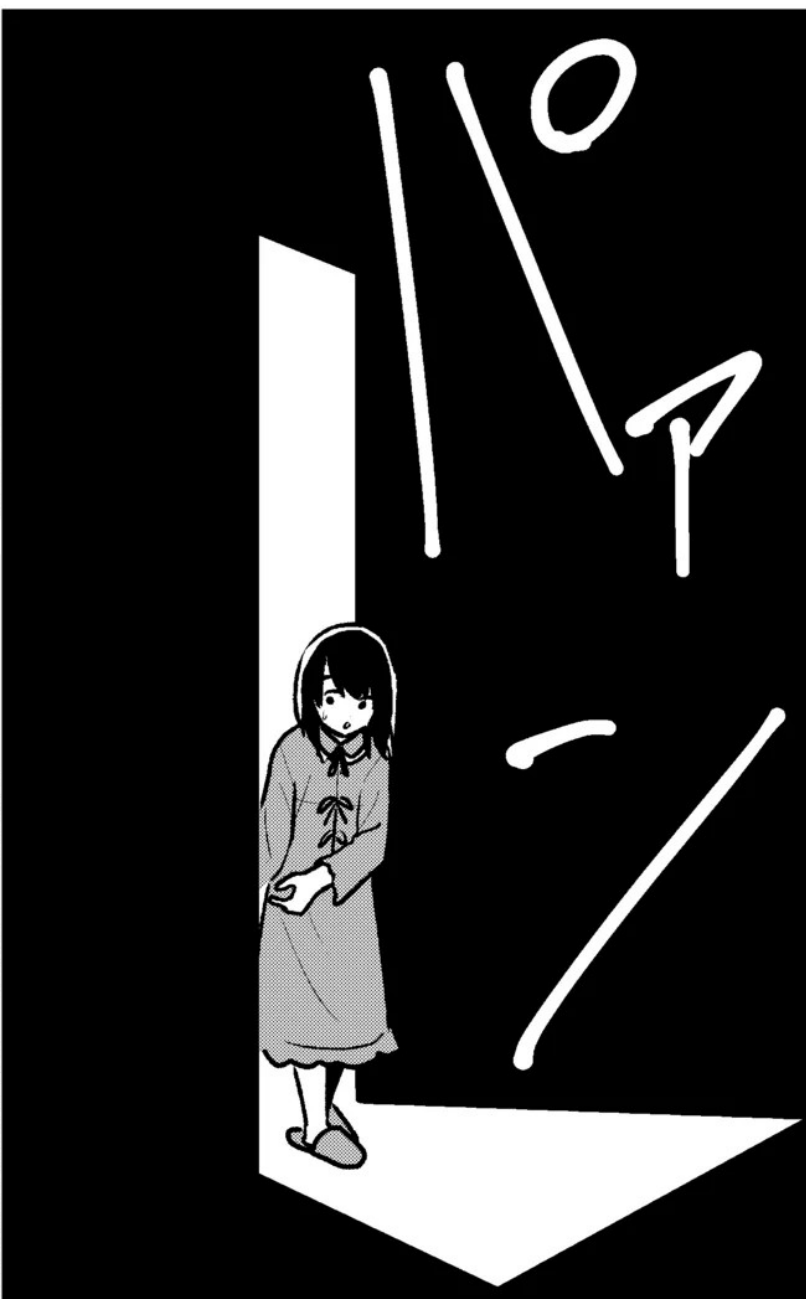




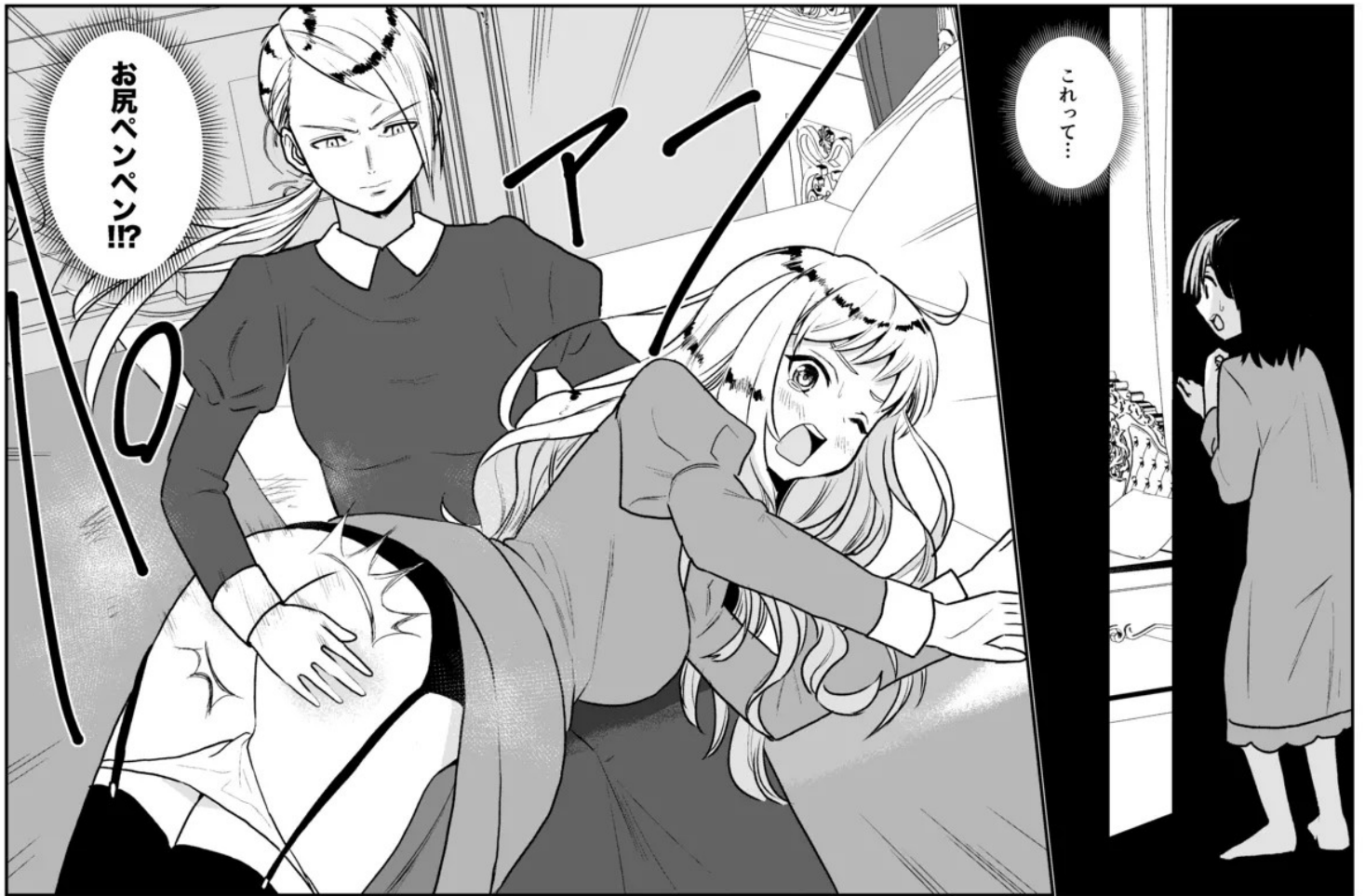


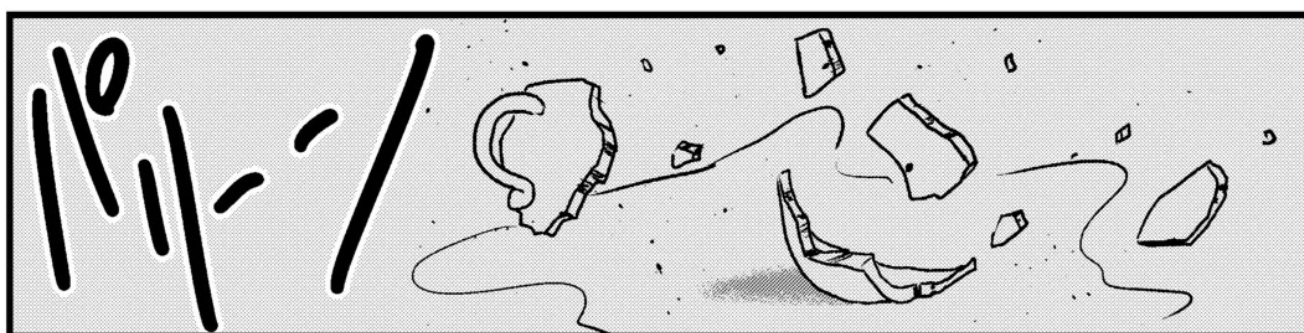
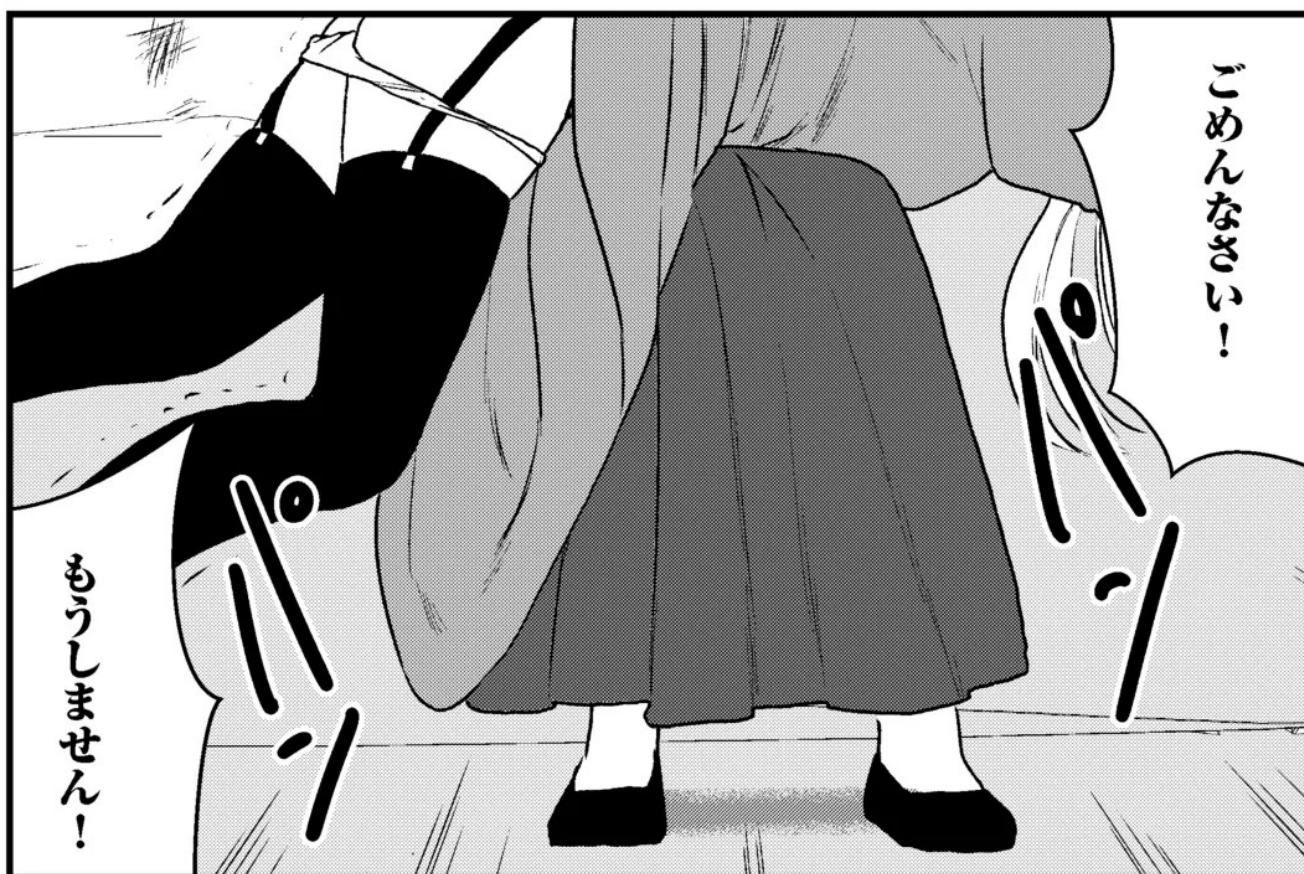
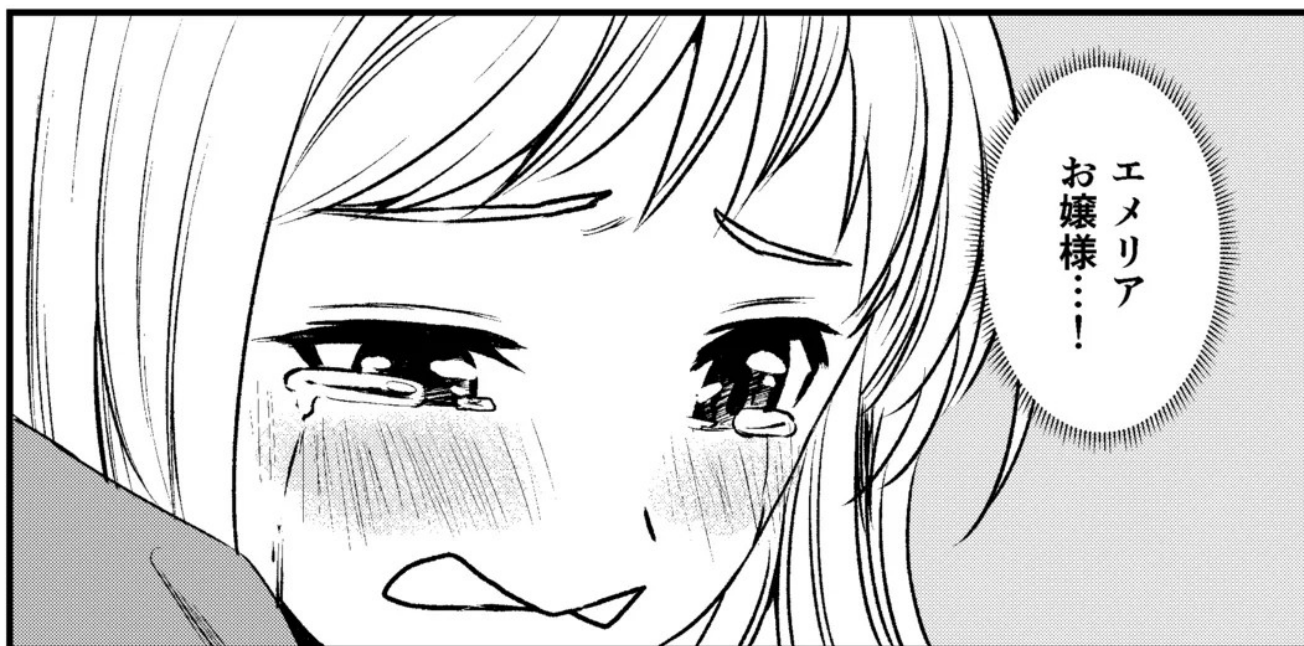












も、申し訳
ございません！

お嬢様の
大切な
ティーカップが……！

いいのよ
ティーカップの一つくらい
それより、
あなたにお怪我はない？

何もできない私に
声をかけてくださった
優しい方

私も

エメリア
お嬢様の
ようになれば……

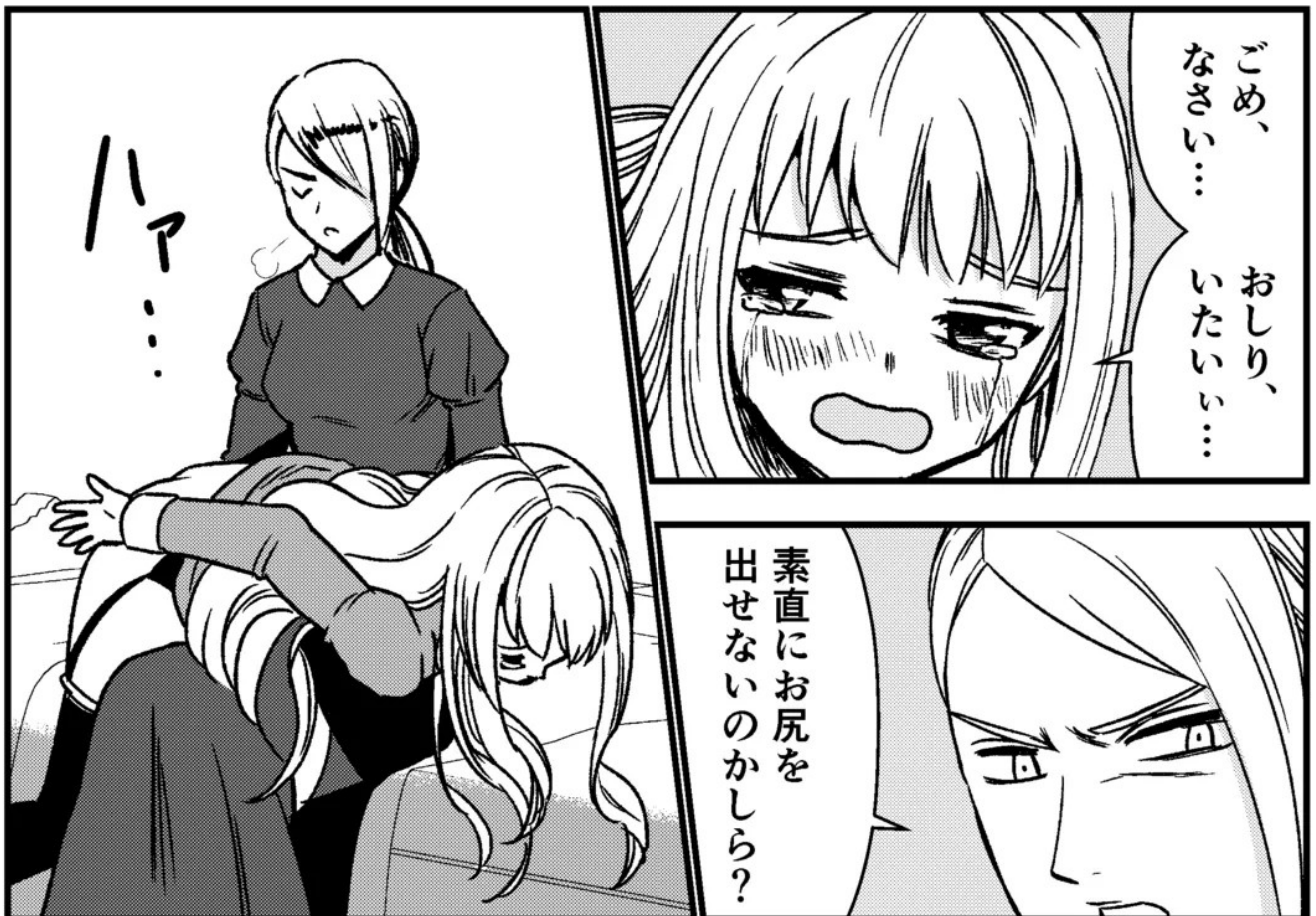
おかあさまあ！

いたい

いたいよお！



エメリア
この手は何!?



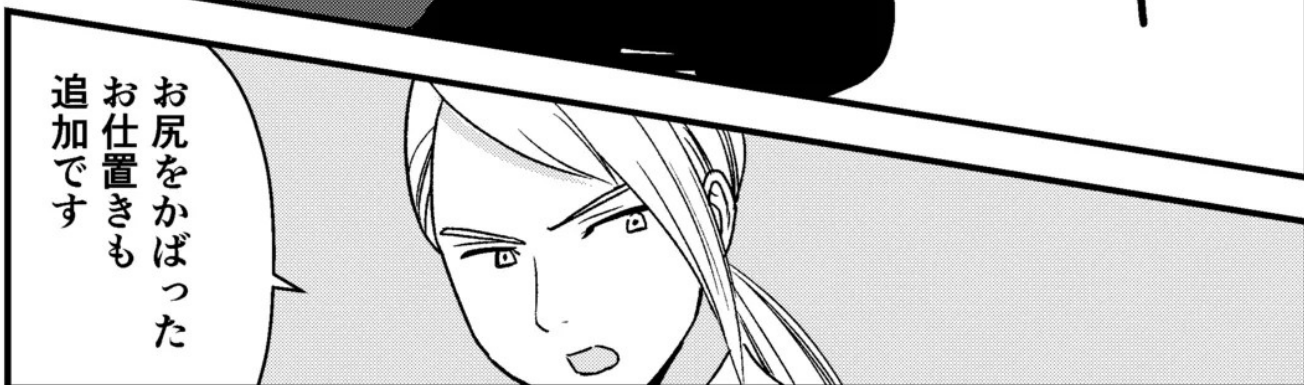
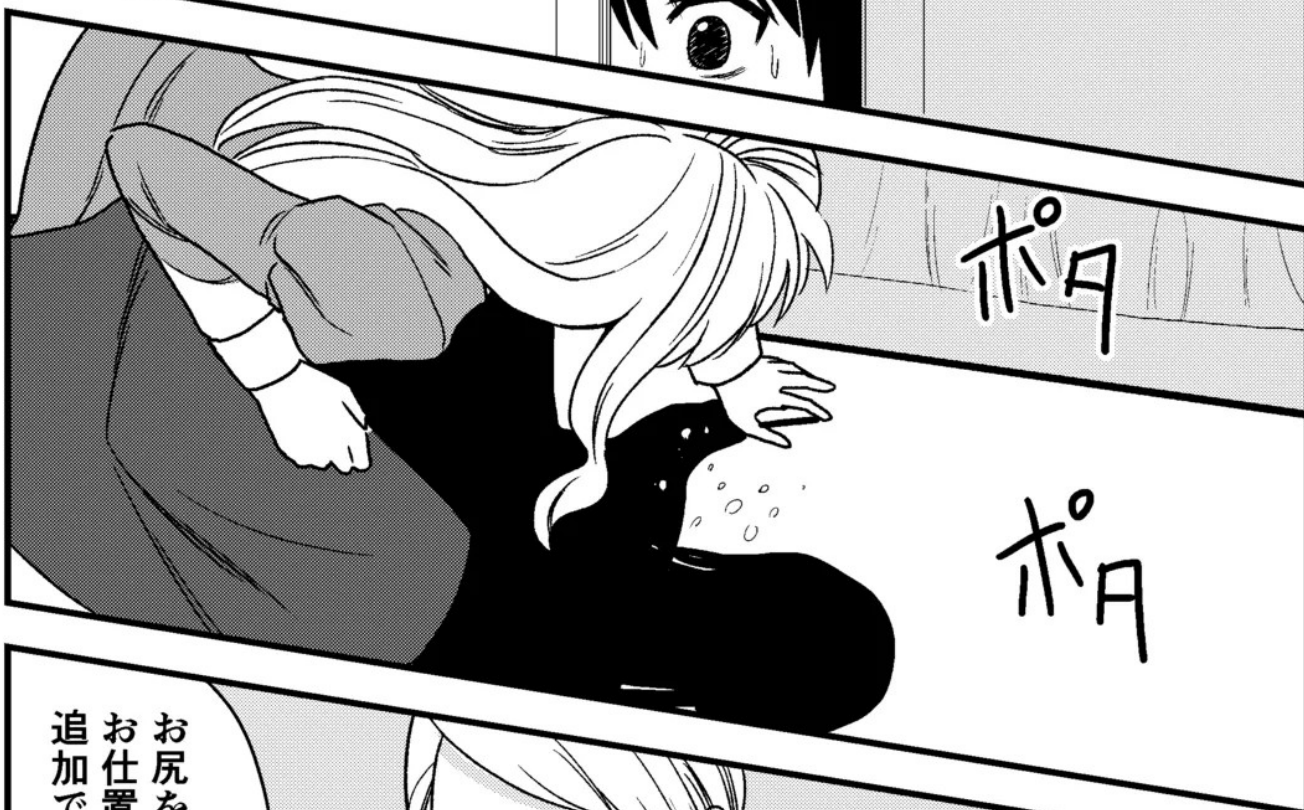
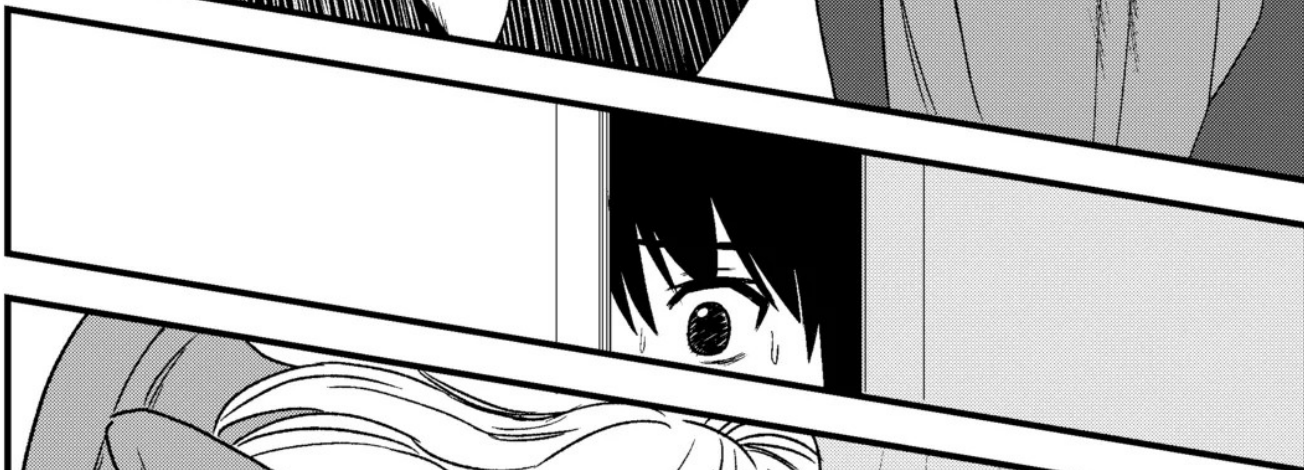
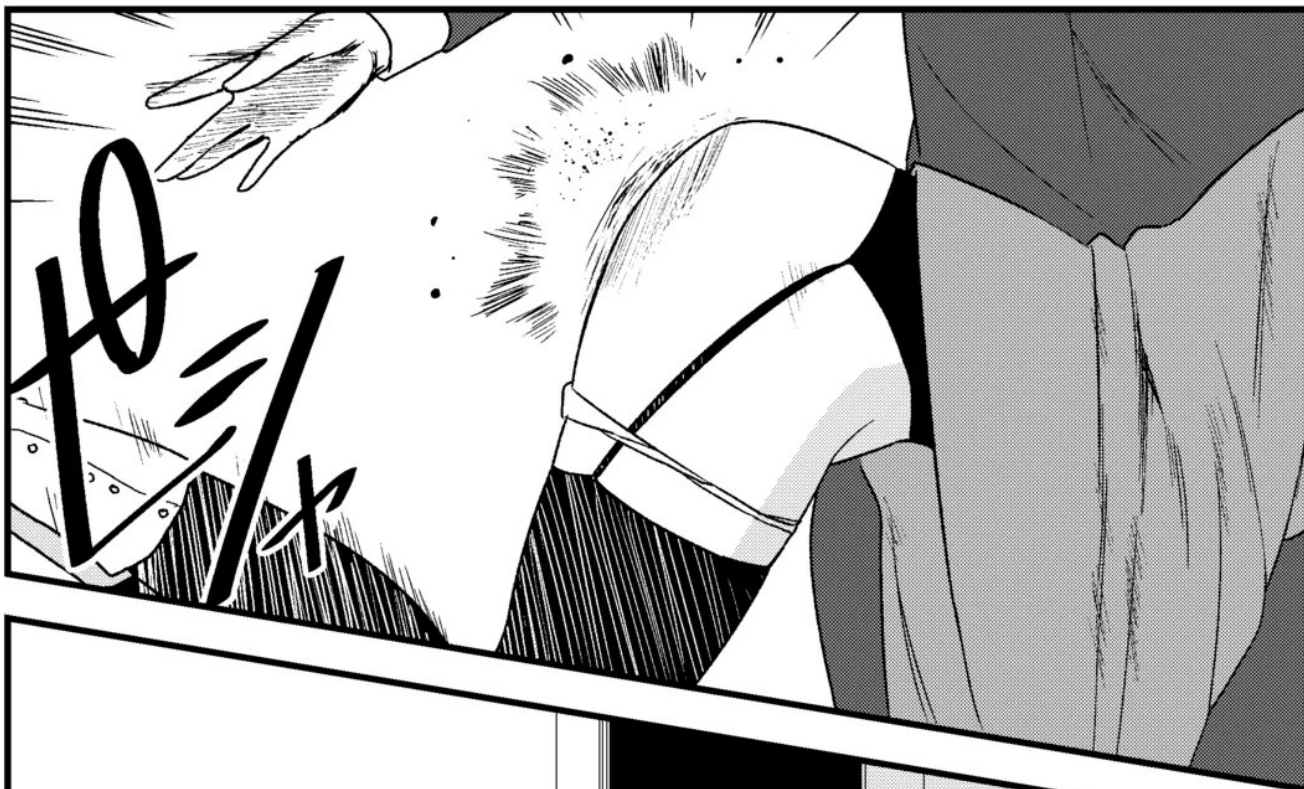
ごめ、
なさい…
おしり、
いたい…

素直にお尻を
出せないのかしら?

じゃあ明日ホールで
お仕置きします

アリサがあなたのお仕置きを見たら

何て言うかしらね

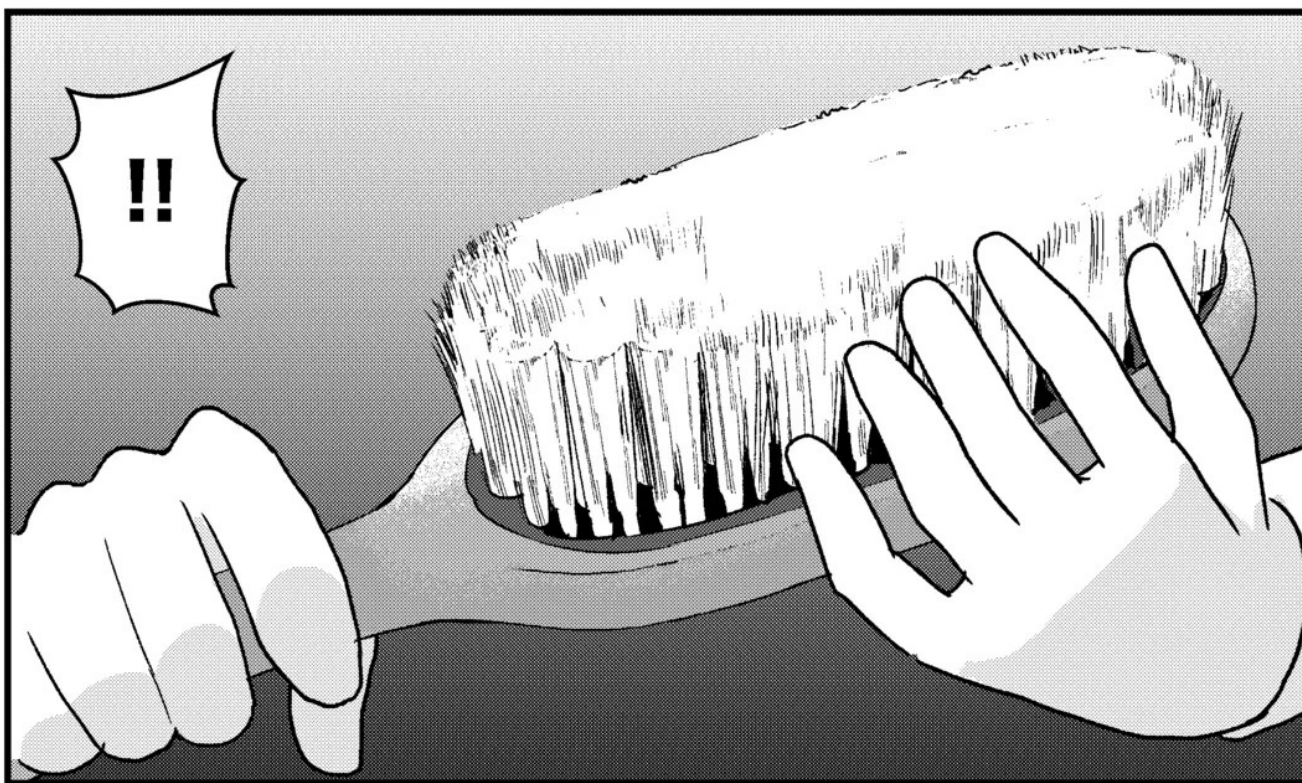
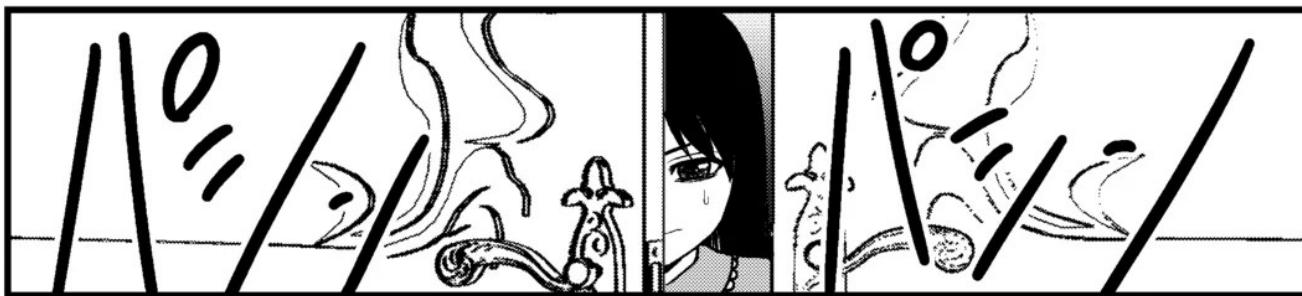
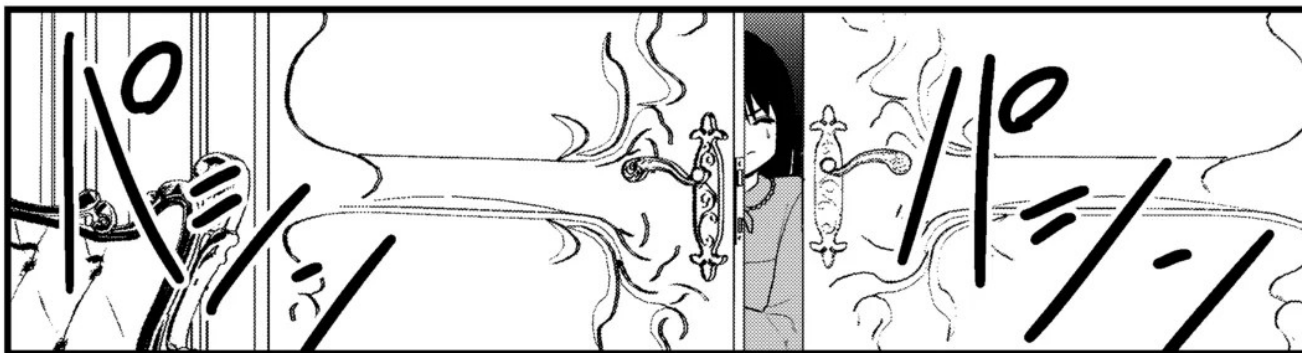


お尻をかばった
お仕置きも
追加です



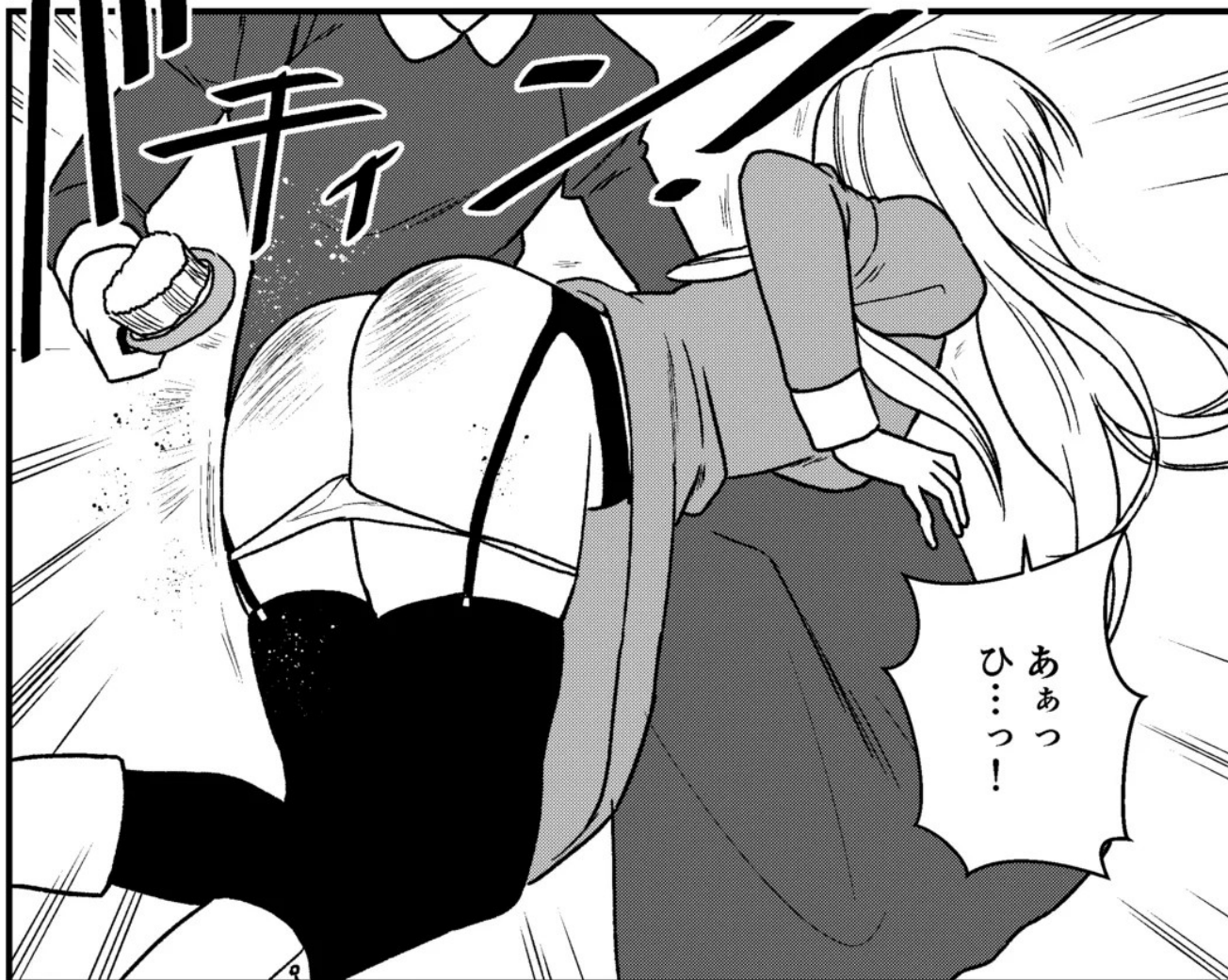
はい…

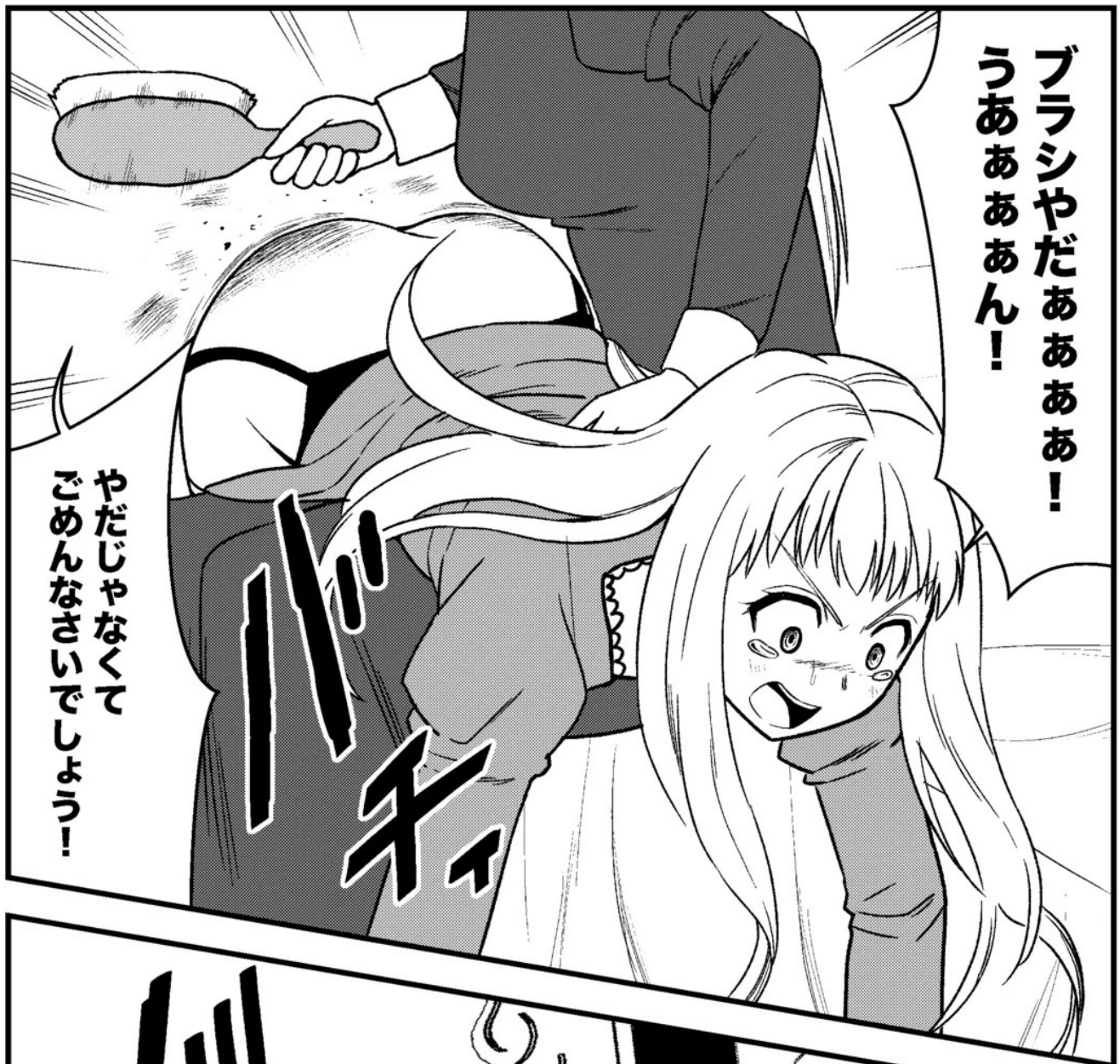
おかあさま…



もしかしたら
あのヘアブラシは全部…

覚悟
しなさい



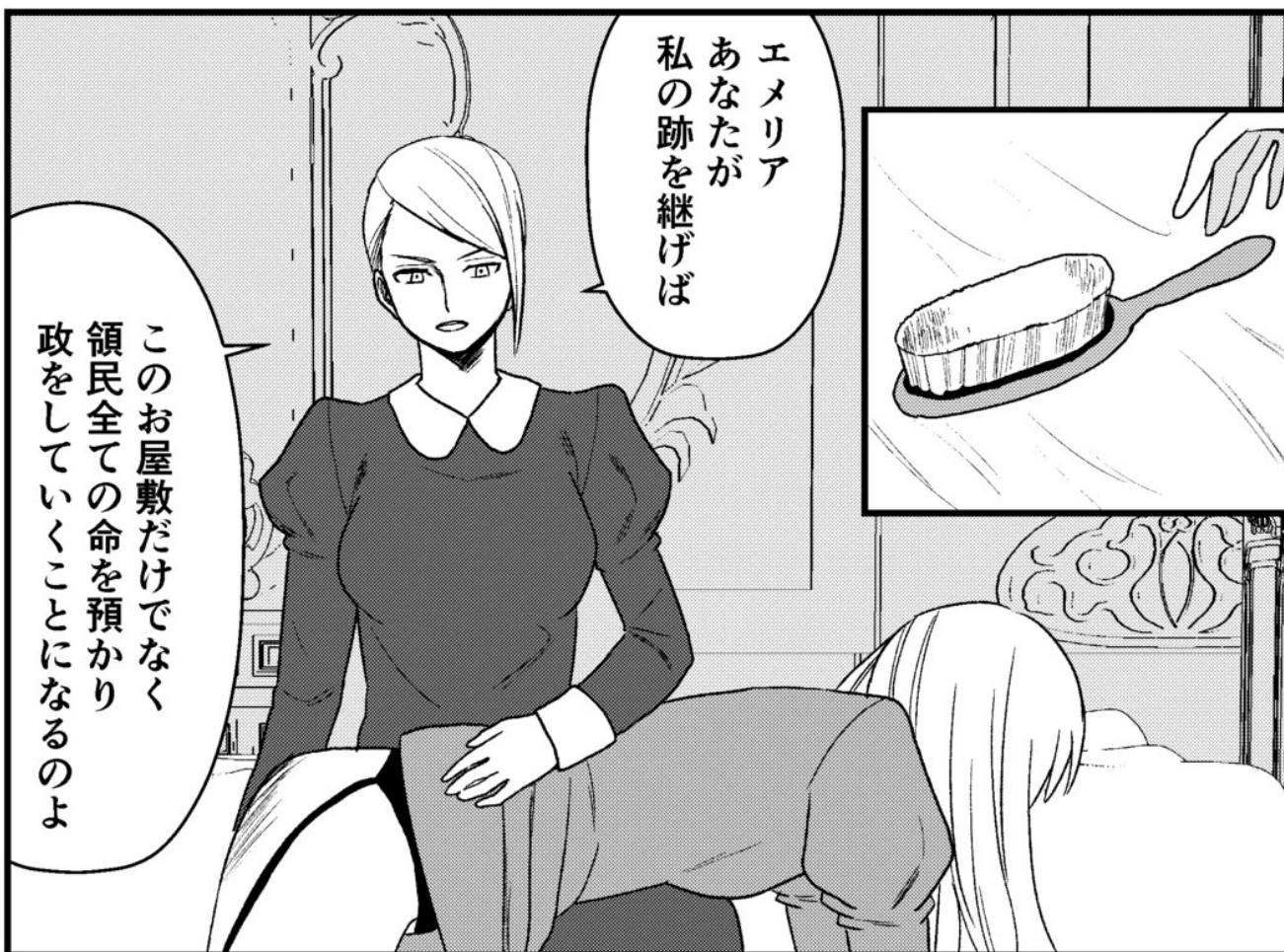


ふええつ
うわあああん！

ごめんな
さいい！

バチィ

おがあ
さまあああ！



まっしぐら
政を為すは人にあり

私は常日頃から
言い聞かせてるでしょう



ぐすっ…
ごっ…めんなさい



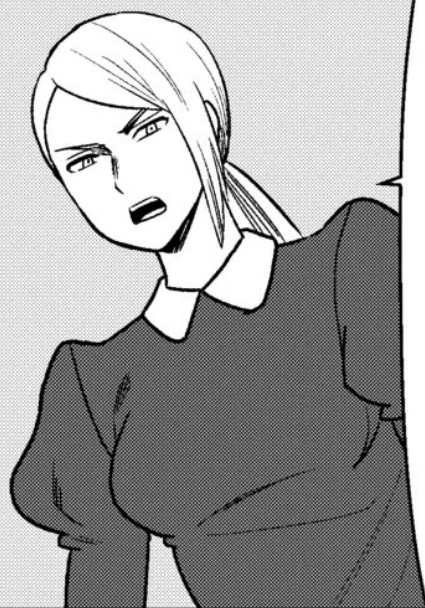
将来何か有事があれば
あなたの指先一つで
何千何万という
領民が死ぬ

その時も
ごめんなさいで
済むと思ってるの？

…いません
思っていない…



なら日頃の振る舞いに
次期当主としての自覚を持ちなさい



領地というものは
民の成す生産によって
成り立っていることをしっかり
心に刻みなさい

